

平成 27 年度 近畿府県合同防災訓練等の実施について

平成 27 年 5 月 29 日
 防災・原子力安全課
 075-414-4472

平成 27 年度に京都府で実施する防災訓練については、例年の京都府総合防災訓練を兼ねて、近畿 2 府 7 県で持ち回りの近畿府県合同防災訓練、緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練及び関西広域連合応援・受援訓練を一体的に実施する。

1 平成 27 年度 京都府における防災訓練

京都府総合防災訓練	(毎年実施)	} → 一体的に実施
近畿府県合同防災訓練※1	(府県で持ち回り)	
緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練	(府県で持ち回り)	
関西広域連合応援・受援訓練	(府県で持ち回り)	

※1 福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県

2 開催時期

平成 27 年 10 月 17 日 (土) 終日	緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 (1 日目)
10 月 18 日 (日) 午前	京都府総合防災訓練、近畿府県合同防災訓練、緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 (2 日目)、 関西広域連合応援・受援訓練

3 開催場所及び訓練項目

京都府庁	(京都市) : 災害対策本部運用訓練
京都府立山城総合運動公園	(宇治市) : 野営訓練、ヘリ運用訓練
城陽山砂利採取地	(城陽市) : 土砂災害、倒壊ビル、大規模火災
陸上自衛隊長池演習場	(〃) : 土砂災害、狭所空間、橋梁倒壊
府民スポーツ広場	(久御山町) : 倒壊ビル・倒壊家屋、多重衝突事故

4 訓練想定

府南部における直下型地震災害を想定

5 訓練規模等 (予定)

参加機関数等 : 約 80 機関、約 5,000 人 (Ⓔ和歌山県実績)

近畿 2 府 7 県、同緊急消防援助隊、同広域緊急援助隊 (警察)、自衛隊、日本赤十字社各府県支部等医療機関、DMAT、ライフライン関係企業、関係ボランティア団体、地元市町、地元消防団、地元住民 等



< 訓練会場配置図 >



< 多重衝突事故救出訓練 >



< ビル・倒壊家屋救出訓練 >



< 後方支援活動訓練 >



< 野営訓練 >